

今回は、茨木市のお財布事情に関する、これまでの取り組みをレッドに教えてもらおうよ！



茨木市のお財布事情（財政状況）

◆グリーン、知ってる？茨木市は、一般家庭の給料にあたるお金（主に市税収入）は、決して多くないんだよ。市民1人当たりで見ると、周りの市（北摂7市）の中で最下位なんだ（右グラフ参照）。

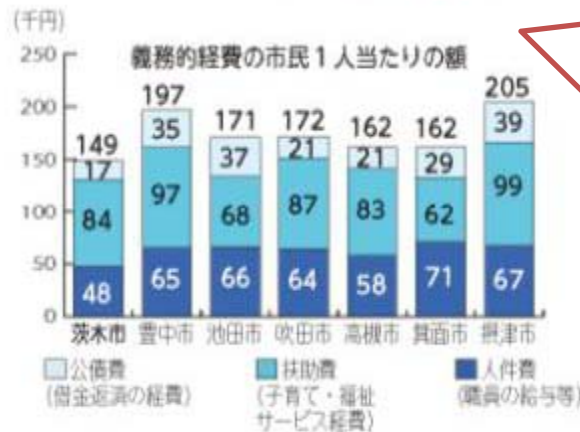
◆あれ？でも、ちゃんと福祉や教育の充実、まちの活性化を進めているよね。どうして収入が少ないのに、いろんなサービスができるの？

◆右のグラフを見てごらん。職員の給料や借金の返済費など、毎年支払わなければならない支出（義務的経費）を茨木市は抑えてきたんだ。

◆あっ、本当だ！だから市民の望むサービスにお金を使えるのね！



これまでいろんな「やりくり」をしてきたから、さまざまなサービスができていんだね！




広報いばらき10月号のこの部分についてだよ～！


ねえ、レッド、茨木市は、
人件費(職員の給料等)や借金の
返済費を抑えてきたんだよね？

そうだよ。






人件費って、どう
やって抑えたの？



茨木市は、少数精鋭主義を掲げ、職員
数の適正化を進めてきたんだ。
個人のスキルアップはもとより、組織や
仕事の内容を見直したり、外部委託を
進めたり、ね。

	平成14年度	平成24年度
正規職員数	2,026人	1,565人

この10年間で、すっごく減ってるのね！



借金の返済費を抑えてきたというのは？

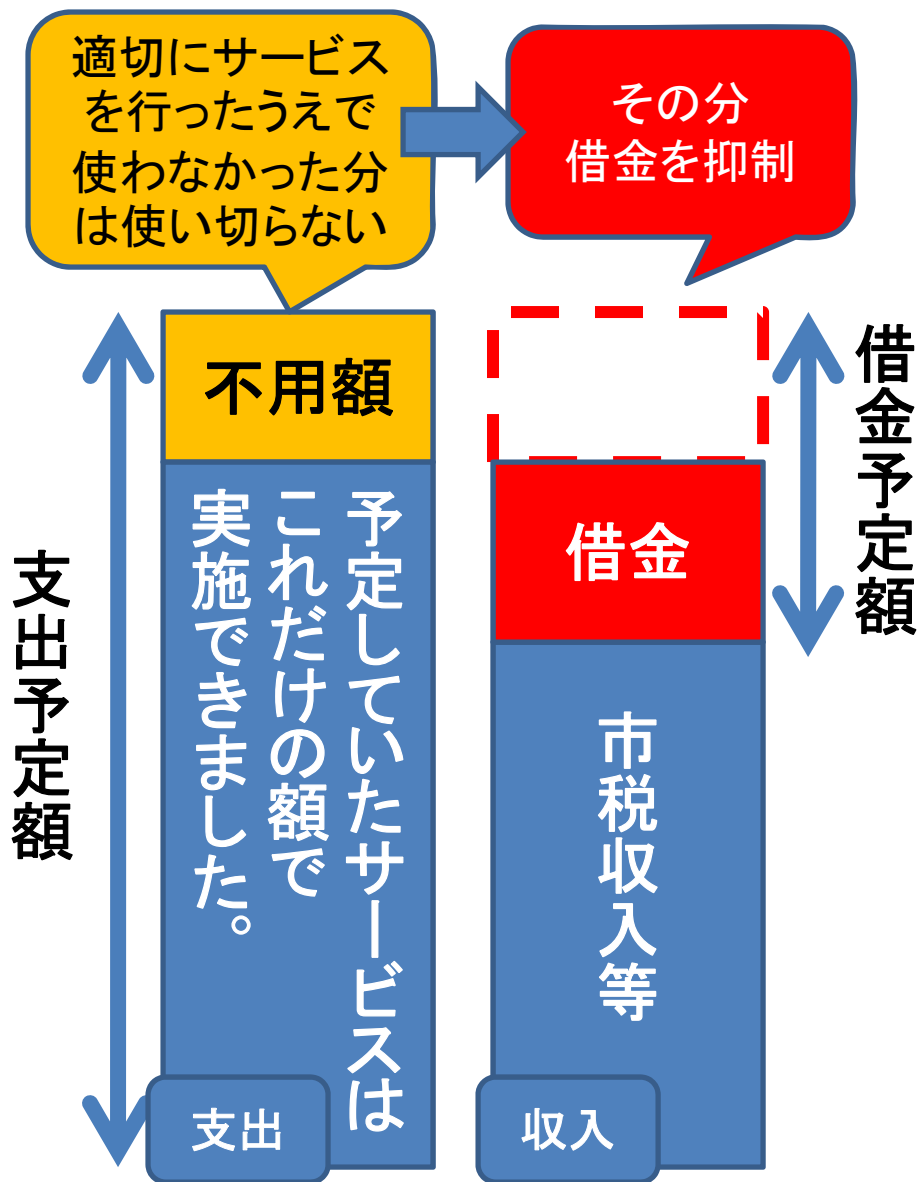
お金をあまり借りないように気をつけてきた、ということだね。

ここには2つの努力があるんだ。



ひとつは、「使い切り予算」の排除。

予定より低い額で契約できたりしたら、残りのお金は使い切らないことで、もともと借金する予定だった額を減らすことができるんだよ!!





もうひとつは、地道な「やりくり」。



同じサービスをより少ない経費で実施できるよう効率化を図ったり、役割を終えたサービスを見直したりすることで、出費を抑えて、その分借金せずに済むようにしてきたんだ。

「やりくり」

事業の見直し

効率的な
事業実施

事業の
再構築

やり
くり



?

はあ?



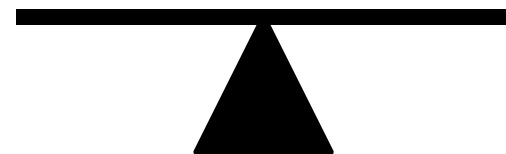
そっかあ、サービスを充実して
いく背景には、そんな
「やりくり」があったのね！



お金をもっと使ってサービスを
たくさんすることは、借金をたく
さんすることになっちゃうんだ。

たかさんの
サービス

たかさんの
借金





だけどね、大切なのは、子どもたちをはじめ、
これからの世代のことも考えていくことなんだ。
茨木市は、ずっと続いていくんだから。

この一年間だけのために、借金し過ぎたらどうなる？



将来、借金の返済にたくさんの
お金が必要になる！ってことは、
その分、こどもたちが大きくなったころ
にできるサービスが少なくなる？！

そのとおりだね。





茨木市が必要なサービスを
続けていくには、借り過ぎは
禁物ね!!

そうだね。借金をあまりしないよう
「やりくり」して、毎年必要なサービ
スを続けていける状態を、
財政状況が良い！とか、健全だ！
とか言うんだよ。



「健全財政」のための取り組み
って、なんか難しいイメージが
あったけど、当たり前前の「やりくり」
を続けて実現していくのね。



ちなみに、茨木市の財政状況は
大阪府内の都市ではトップレベルなんだよ。

市民1人あたりの市税収入は
決して多くないのにね。

これまでいろんな「やりくり」を
がんばってきた成果だね。

じゃあ
茨木市は安心ね！

うーん、安心はしちやだめだよ？
油断してはいけない
事情がいろいろあるんだ。
その事情についてはまた次回ね！

